

## 生活介護 ぷれも

春から夏にかけての活動を紹介します！

ぷれもでは「ゆめ」「にじ」の2グループ制にして日中活動を行っています。6月からは午前中だけ「そら」という新グループを作り、利用者さんに更に細やかな支援ができる体制作りを始めました。

今年度は誕生月イベントとして利用者さんと同月誕生日の職員とグループ（ペア）になり、お楽しみ外出としてカラオケやおしゃれなコーヒー屋さんへ出かけています。

春のコンサート



Wiiを使った活動



東京福祉大  
ワークショップ



誕生月お楽しみ外出



パンを買いに



調理実習



二葉高特支 PTA 夏祭り



## 公益事業 かりん

今年度も東京福祉大学の立松教授による「障害のある方の地域で生き生きとした生活を支えるための学習プログラムの研究」のもと、当法人を含め5事業所で学習が始まりました。目的は、「言語理解の乏しさや行動障害等によりコミュニケーションが困難な人の、情緒の安定や円満な人間関係の成立をめざし、認知発達を尺度とした学習プログラムを提供し、日常行動との関係を実践的に検証する」です。5月9日・6月27日・7月11日と勉強会を開催しました。

### <お知らせ>

@感謝祭を開催いたします！

日 時:平成30年10月13日(土)10:00~12:30

会 場:生活介護ぷれも施設内

今年もイベント・バザー・各種物販とお楽しみいただける内容になる予定です。

@クリスマスコンサート

日 時:平成30年12月8日(土)午後予定

会 場:群馬医療福祉大 体育館(予定)

元宝塚 真丘奈央さんをお迎えしてのコンサートです。

### リレートーク

みらいの石原です。平年よりも梅雨明けが早く、本格的な夏の始まりですが、いかがお過ごしですか？

私は、来月1歳になる孫と庭でプールをしたりスイカを食べたりと夏を楽しみ始めています。涼しくなる夕方には散歩に出かけ、覚えてた言葉「ワンワン」「アンパン」等おしゃべりして歩くひと時が私の癒しとなっています。

時には自分だけの時間で映画や岩盤浴へ…。ホットヨガも始めて楽しみたいと思っています。

(石原波江)

<編集後記> 12月に法人主催のクリスマスコンサートを開催します。本物のエンターテイメントを利用者さんやご家族、また地域の方々と一緒に楽しめる機会を作りたい！と、予てから考えていました。素敵な時間になるよう、これから準備していきますので、どうぞお楽しみに！

(青木)

## はーとわーく通信

平成30年8月発行 第6号

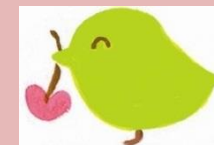
発行者：社会福祉法人はーとわーく

〒371-0823

群馬県前橋市川曲町176番地1 TEL027-289-3514 FAX027-254-0185

Email: [hatowaku@wonder.ocn.ne.jp](mailto:hatowaku@wonder.ocn.ne.jp)

HP: <http://hatowaku.or.jp/>



なんかモヤモヤ、こんなのがあったらなあ…

これってどうなんだろう…

利用者さんやご家族に日常生活で思っていることをお聞きしました。ほんの一部を掲載しましたが、物理的な問題や福祉サービスの問題、こんな工夫があったら等の声が上がりました。物理的な問題は、2年後にパラリンピックが開催されることもあるので増々のバリアフリー化を期待するとともに、個々の工夫によって改善できることはないかという視点も大切にしたいと思います。



小学生の時、何かあったら入れる家のマークがあったと思うのですが、それと同じように、障害のある人が使えるトイレがあります、とか休憩できます、というマークがあって、老人の入所施設とかにそれが貼ってあると、トイレの失敗とか、緊急対応の時に安心。

もっと移動支援を使いたい。

余暇に成人した障害の大人でも気兼ねなく利用できる場所（施設）があったらと思う。

移動支援で外出したけど大人になったらオムツ交換が大変。 ゆったりと交換できる場所があったらいいのに。

身体障害があって市販の服がフィットしません。更衣も大変。 オーダーメイドや市販のものを自分の形にしてほしいなあ。

目が見えなくて買い物支援を受けています。買物リストは自分の記憶が頼り。買うものを思いついた時に簡単操作で録音できて、買い物前にボタン一つでリストアップされたら便利なのに。

皆が遊んでいるゲームはちょっと難しいけど、簡単にできるゲームはないかなあ。ソフトだけでなくゲーム機もシンプルで大きなボタンで…。

同じような障害であっても、人によってサービスを利用できる時間が違うのはどうしてなんだろう。必要なんだ、と言っても使っていなければいけないと思われたり。そんなこと言ったら使いたくても使えないことはいっぱいあるのに。

学校でも教育の計画があって、相談支援でも計画があって、利用している放課後等デイでも計画があって。しかも半年くらいで呼ばれて、判をおして。もう少しまとめるとか期間を延ばすとかできないのでしょうか。大変。。。。

車椅子で外出したいけれど、店の入り口段差や階段、ドアの種類、多目的トイレの有無を考えると出不精になってしまう。本当は、美味しいものを食べたり、買い物をしたいのに…。



## 放課後等デイサービス みらい

ただ今、夏休み真っただ中のみらいです！

新一年生の子どもたちが3名増え、毎日賑やかに活動しています。この夏は、本当に「猛暑」という言葉につき、体温調整の難しいお子さんが多いので予定していたみらいでのプールを止む無く中止し、室内でボールプールをすることもありました。福祉会館のプールや公民館でのミニ映画会に出かけたり、「おはなしの会もこもこ」さんによる人形劇を鑑賞しました。



### 育休明け復職 居宅介護ここみ

#### 荻原千春さんインタビュー

### 働く人

7月に復職した、ヘルパーステーションここみヘルパーの荻原さんにインタビューしました！

Q..初めてママになった時どんな気持ちでしたか？

A..大きな喜びの後に、何で泣いているんだろう、と考える日々になりました。常に、この子を幸せにすることだけを考えていくのだろうな、と心が温かくなると同時に責任を感じました。

Q..子育てと仕事の両立は大変ではないですか？

A..正直、完璧な両立はできていません。家事が疎かになっていきます。片づけても10分後には全て散らかされている毎日、途中で諦めています。

Q..母になって変わったことはありますか？

A..自分のタイミングで買い物・トイレ・入浴などができなくなりました。全て子どものタイミングです。以前は、深夜1時に寝ていたのに、今では子どもを寝かしつけながら一緒に20時には寝てしまいます。

Q..今、一番ホッとできること、楽しみにしていることはなんですか？

すか？

A..楽しみにしていることは、保育園からの連絡帳です。先生達がどのように接してくれて子どもがどういう表情だったか細かく書いて下さり、その時の様子が目に浮かびます。

Q..今後の目標を教えてください。

A..「ありがとう」を言える人になりたいです。私は「ありがとうございます」と言う場面で「すみません」と言ってしまう。言われた方は「ありがとう」と言われる方が嬉しいですね。ある利用者さんが、小さなことにも全て「ありがとう」と言ってくれました。私も嬉しく、コミュニケーションもうまく取れたように感じました。

お子さんの成長を糧に、これからも頑張ってくださいね！



## 居宅介護 ここみ

ここみでは、毎月通信「てるてる」を発行しヘルパーへの情報発信をしています。研修のお知らせ・報告、コラム、お出かけ情報（移動支援）、各種お知らせ等、とても濃い内容になっています。その中で、「今月のよかったこと」としてヘルパーにサービス実績の報告と一緒に一言報告してもらうコーナーがあります。

（今年度からは変更）過去の「てるてる」から支援で感じたヘルパーさんたちの声を拾ってみました。

利用者さんとヘルパーの姿を思い浮かべることができる素敵な一言たちです！

☆久しぶりに入った支援で、利用者さんにあなたの料理が食べたかったと言ってもらえたこと

☆無事故無違反で仕事できたこと ☆新しい利用者さんに会えたこと

☆春が近づき寒さが辛い利用者さんが楽になれること

☆体調の優れなかった利用者さんの回復した姿、笑顔にお会いできたこと

☆利用者さん（お子さん）が名前を覚えてくれたこと

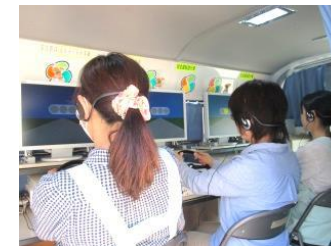
☆無理をせず、頑張ってくださいと、優しい言葉を頂けたこと

☆二人介助の支援でもう一人のヘルパーさんと二人三脚息の合った支援ができたこと



## はーとわーくの研修

### 30.4.19 交通安全について



### 30.5.18 口腔衛生について



### 30.6.12 体に痛みのある時の生活の工夫



### 30.7.17 お薬何でも相談について



## 来年、新事業所オープン予定です！

現在ははーとわーくでは、居宅介護「ここみ」、放課後等デイサービス「みらい」、生活介護「ふれも」、公益事業として「かりん」を行っています。お陰様でたくさんの利用希望をいただき、毎日利用者さん、職員ともに賑やかに活動しています。

障害のある人が地域で暮らしていくために、本人と家族の支援も含め、もう少しお役に立てたらという思いから、次の事業を行うことになりました。

現在活動している場所の西隣に31年4月より、20名の生活介護と6名の短期入所を開所予定です。宿泊支援は初めてのことで、利用者さんが増える分、私たちも一人一人の障害特性をしっかりと把握して支援に臨まなければなりません。既存の支援を精一杯行いながら、次へのステップを踏み出すために勉強していく所存ですが、今後とも皆様のご理解とご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い致します。

## 群馬県ふくし総合相談支援事業始まりました！

群馬県ふくし総合相談支援事業が始まりました！それぞれの社会福祉法人の資源や専門性、ネットワークを集積して連携することにより、目の前にある生活の困りごとに向き合っていくことを目指しています。はーとわーくでも行っていますので、何かありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。